

# 令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

NPO法人スローすてっぷ

## 1 事業の成果

今年度は新型コロナウイルス感染症も5類となり、昨年に比べ活動の幅も広がりました。

まず、主な事業である障害児通所支援事業（児発・放デイ）においては保護者の皆さま、そして関係機関である、長洲町子育て支援課や福祉課、教育委員会、町内外の各保育園、幼稚園、学校等と密に連携を図り、「子ども真ん中」とした療育活動を心がけてきました。職員研修を始め、日頃から子どもたちが学びやすい環境作りにも励み、今年度は昨年度から取り入れてきた3部制の療育体制も整ってきました。また、地域生活支援事業の中で展開している地域食堂ピストロすてっぷにおいては、4月から3月までの12か月間営業し、沢山の方にご来店いただきました。

テイクアウトのお弁当の注文も多くの方にご利用いただいています。また、今年度は4月から春休み、夏休み、冬休みに「子ども食堂」を開始しました。地域の方にもご支援いただき、食材提供や調理でお手伝い下さる方、子ども食堂の体験学習の面でご指導くださる方等沢山の方に携わっていただけて運営することができました。更に、今年度は11月に10周年記念イベントを開催することが出来ました。地域の方々や地元大学の学生ボランティアの皆さん、他機関の方々等多くの方々と共に、活動できることに本当に感謝しております。

### 【児童福祉法に基づく障害児通所支援事業】（多機能型事業所海イルカ）

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類になったことを受け、少しずつですが、子どもたちが目標に向かって意識を高めることのできる環境作りを行いました。その一環として、外食体験や調理活動、外出を行いながらの社会体験学習等を復活することができました。また、関係機関との連携を図ることで、児童発達支援の利用者数も少しずつではありますが、増加傾向になっており、午前・午後の支援体制も安定してきました。

また、昨年に引き続き町内関係機関が集まった多職種合同勉強会も行う等して職員の資質向上に向けた研修も行っており、小中学校やフリースクールの先生方との交流もでき、次年度へ向けての児童発達支援や放課後等デイサービスでの支援に活かす準備が整ってきました。

国からの支援を受け、子どもたちの送迎車に安全装置の設置も完了し、子どもの命を守るための共通認識を高めることのできた1年となりました。

### 【地域福祉に関する受託事業】（日中一時支援事業）

今年度のご利用はありませんでした。

## 【地域交流・生活支援事業】（自主事業）

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類になったこともあり、イベント活動も再開しました。九州看護福祉大学や熊本県立大学の学生さんも携わって下さり、積極的に地域作りへの参加に取り組まれていました。子どもたちもとても喜んでいました。

### ① 「ママパパ交流会」：水曜日にランチ付きで開催

子育て世代への活動を中心に子ども連れの方が気軽に参加・ランチができる活動を行いました。

5月17日	わらべ歌とタッチケア	参加人数：12名
6月14日		参加人数：
6月8日		6月14日：5名
7月19日		6月28日：5名 7月19日：3名
9月20日	親子パステル	参加人数：8名
10月18日	離乳食講座～ゴックン期～	参加人数：10名
12月20日	ほめ方講座	参加人数：8名

各回共に「スローはうす」で交流会を行いました。色々な活動で交流を深めた後は、「ビストロすてっぷ」のランチを皆で食べています。この交流会は先輩ママが後輩ママへ子育てのお話をしてくれたり、悩みをみんなで考えたり、自分の時間を大切にしたり、泣いたり笑ったり様々ですが、今後もおいしいランチを食べながら、「そばに子育て応援団がいるよ」というメッセージを伝えていきたいと考えています。

### ②地域食堂「ビストロすてっぷ」



◆営業日： 水曜日・木曜日・金曜日（1日20食限定）

◆営業時間：11：30～14：00（ラストオーダー13：30）



今年度は4月～翌年3月まで12か月間の営業となりました（延べ1924人）。

お弁当のテイクアウトも多くの方にご利用いただいております。

本年度も食材を提供くださる方、一緒に調理してくださる方、食べに来てくださる方、皆さまのご協力をいただき、にぎやかな「ビストロすてっぷ」となりました。少しでも、ほっとできるような、地域の居場所となっていけるよう今後も頑張ります。



お子様プレート

今年度も地域の方や各関係機関の皆さま方より食材提供やご寄付をいただきました。皆さまに心より感謝申し上げます。

③地域食堂「ピストロすてっぷ」子ども食堂

◆開催日： 学校の長期休暇中 水曜日・木曜日（定員：1日10人）

◆時 間：10：30～13：30 ※子ども無料

※ R5年度（合計12回開催。総参加者数92人）

【スケジュール】

10：30	<p>集合 各自、宿題等静かに過ごす時間</p>	<p>※九州看護福祉大学の学生ボランティアさんと一緒にお勉強</p>
11：00	<p>体験学習  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり教室</li> <li>・折り紙教室</li> <li>・手話体験</li> <li>・パステル体験</li> <li>・ゲーム大会</li> <li>・料理教室 など・・・</li> </ul> </p>	<p>※地域の名人さんと一緒に活動</p> 
12：00	<p>みんなで準備 お昼ご飯 食事後は自由時間</p>	 <p>自分でお皿についでいます☆</p>  <p>図書スペースで読書</p>
13：30	解散	

各日、10名定員で開催。毎回ほぼ7名～10名程度参加がありました。R6年の春休みは少しずつ浸透し、10名越えのご利用となっています。学生さんや地域の方のご協力のもと、「体験学習」として、様々な体験を行ったり、食事後はみんなワイワイと楽しく過ごしました。食事も、バイキング制にして、盛り付けも体験型とすることで、小さいお子さんでも初めて自分でお茶碗にご飯をよそう経験をしたり、トレーに乗せて運ぶ体験をしたり、ちょっと苦手なサラダを食べてみたり・・・みんなでするから「できる」ことも多く体験できたようでした。

また、今年度は長洲町より子ども地域食堂運営支援補助金をいただいています。その他、社会福祉法人熊本県ひとり親家庭福祉協議会を通していただいた本を利用して図書スペースも作ることができました。

## 【地域福祉に関する周知・啓発活動】

10周年記念イベントを開催いたしました。

### 「10周年記念イベント」

日時：11月11日（土） 10時00分～12時00分

場所：金魚と鯉の郷公園 「金魚の館」内



海イルカの子供達やそのご家族、卒業生、立ち上げ当初から支えて下さった皆様と共に10周年の記念イベントを行いました。当日は金魚と鯉の郷公園にある「金魚の館」を貸していただき、約100名の方にご参加いただきました。

1部はチェロ奏者、ピアノ奏者の方に来ていただき、記念コンサートと10年の歩み（スライドショー）を行いました。舞台と客席の距離も近く、子どもから大人まで、身近に音楽を感じられる、優しい時間となりました。

2部は立ち上げ当初より当法人と交流のある「九州看護福祉大学の飛羽隊」の皆さんによる演舞から開幕しました。迫力があり、強い想いが込められた演舞にすぐに魅了されました。その後、海イルカの子供達たちによるステージでは、海イルカの子供達たちが出し物をしたり、卒業生と共に約10年前から踊っている、ダンスをみんなで踊ったりと楽しいひと時となりました。

今回も町の職員の皆様や九州看護福祉大学の皆様、地域の皆様など沢山の皆様のご協力をいただきましたことに、感謝申し上げます。

## 【その他の活動】

### （主催）

- ◇令和5年8月2日から3日間：有明高等学校の実習受け入れ
- ◇令和5年8月29日から3日間：長洲中学校職場体験受け入れ2名
- ◇令和5年8月25日（金）：熊本県ひとり親家庭福祉協議会「てとてとて長洲町」会員のご家庭へ弁当の無料配布（36食）
- ◇令和6年1月27日（土）：ペアレントプログラムのフォローアップ茶話会開催

### （共催）

- ◇令和5年8月26日～10月28日：（全6回）  
長洲町主催の「ペアレント・プログラム」講座に講師及び託児ボランティアとして参加  
対象：幼児から小学校低学年の子をもつ保護者
  
- ◇令和6年2月16日（金）  
長洲町共催の多職種合同研修会「つなぐつながる研修会」に運営企画として参加  
講師：臨床心理士 児玉真也先生  
参加者：長洲町内療育事業所職員及び町内学校関係者、行政職員（約40名）

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス	週5日	主たる事務所	10名	長洲町内及び近郊に住む障がい児 1840名(延べ)	24,355
地域福祉に関する受託事業	日中一時支援事業	0日	スローはうす	0名	長洲町内及び近郊に住む障がい者 0名(延べ)	0
地域交流・生活支援事業	地域食堂 「ビストロすてっぷ」	週2~3回	スローはうす	4名~5名	長洲町内及び近郊に住む者延べ1924名(食)	1,164
地域福祉に関する周知・啓発活動	10周年記念イベント	11月11日	金魚と鯉の郷「金魚の館」	30名	長洲町内及び近郊に住む者 約100名	129